

## ●芸術学部芸術学科のディプロマポリシー(学位授与方針)●

【平成26(2014)年度以降の入学生対象のディプロマポリシー】

※授与する学位は、学士(芸術学)です。

成安造形大学 教育目標(学士課程の学習成果に関する指針＝学位授与の方針)

- 1 知識・理解(認知的領域)
  - (1) 芸術分野における基本的な知識を体系的に理解できる。
  - (2) 芸術分野の知識と自己の存在を歴史・社会・自然と関連付けて理解できる。
  - (3) 多文化・異文化を理解し、多様性を尊重できる。
- 2 技能(精神運動的領域)
  - (1) 日本語や特定の外国語を用いて、読み、書き、聞き、話すことができる。自分の考えを伝えることができる。
  - (2) 情報通信技術を利用して、多様な情報を収集し、的確に把握し、発信することができる。
  - (3) 専門分野において基礎的な造形能力を身につけている。
  - (4) 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理することができる。論理的思考力によって、解決のための計画を立案し、実行できる。
- 3 態度・志向性(情動的領域)
  - (1) 自らを律して行動できる。指示を待つのではなく、やるべきことに積極的に取り組める。
  - (2) 他者と協調して行動できる。他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。
  - (3) 卒業後も自らを律して学習できる。
  - (4) 自己の良心と社会の規範に従って、誠意と熱意を持って行動できる。
  - (5) 社会の一員としての意識を持ち、義務と権利を理解し、社会に貢献できる。
- 4 創造性(総合的・実践的領域)
  - (1) 獲得した知識・技能・態度等を総合的に活かし、研究制作成果を提示できる。
  - (2) 専門分野における経験を活かし、自らが立てた課題において創造的提案ができる。

【平成25(2013)年度以前の入学生対象のディプロマポリシー】

※授与する学位は、学士(芸術学)です。

デザイン・美術・工芸分野の諸領域を包括的に芸術ととらえ、その芸術の理論と実践、それらの歴史的・理論的研究、支援・普及の手法の研究をすすめ、専門分野に特化したスペシャリスト、幅広い知識と技能を身に付けたジェネラリスト、バランス感覚に優れたクリエイターの育成を教育目標とした、各専門分野を横断して学べるカリキュラムを編成し、卒業までに所定の単位を修めた学生に対し卒業を認定し、学位(芸術学士)を授与する。